

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第47号

第47週(11月18日～11月24日)

発行年月日:平成14年(2002年)11月29日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (47週)	累積報告数 (1週～47週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	5	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	13	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	6	5
	エキノкокクス症	0	1	0
	急性ウイルス性肝炎	0	2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	0
	後天性免疫不全症候群	0	4	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	4	6
レジオネラ症	0	1	1	

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	47週	増減	41週～46週
インフルエンザ	0.09		0.01
咽頭結膜熱	0		0.23
A群溶連菌咽頭炎	0.34		0.31
感染性胃腸炎	8.59		2.30
水痘	1.47		0.98
手足口病	0.34		0.68
伝染性紅斑	0.16		0.16
突発性発疹	0.41		0.44
百日咳	0		0
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0		0.04
麻疹	0		0.01
流行性耳下腺炎	0.88		0.72
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.29		0.64
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0.02
無菌性髄膜炎	0.14		0.07
マイコプラズマ肺炎	0		0.19
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年41週～46週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

3) 今週のトピックス

感染性胃腸炎の発生は増加傾向持続

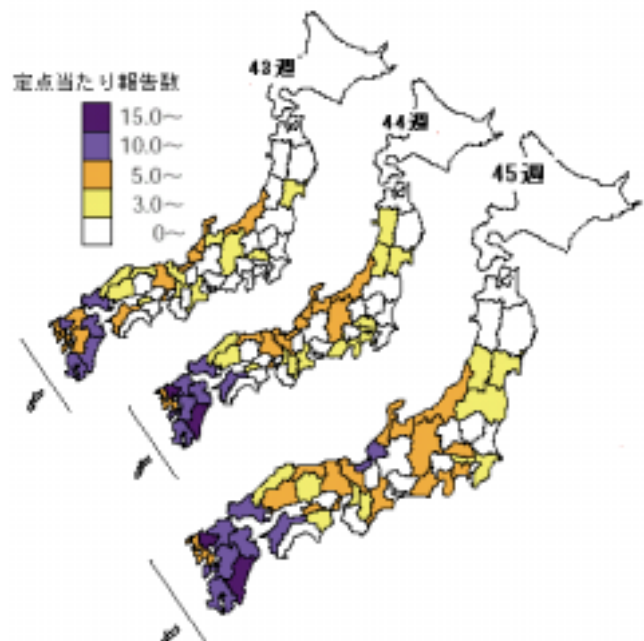
定点当たり患者数について、平成14年41週～46週の平均と平成14年の47週を比較すると、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎等に増加傾向がみられます。特に**感染性胃腸炎**については、先週に引き続き今週も患者報告数が多くなっており、定点当たり患者数は8.59です。保健所管内別にみると、大津 17.86、草津 14.67、水口 7.25、八日市 3.0、彦根 4.5、長浜および今津 0となっています。

また、全国における発生状況は、九州地区、愛媛県、山口県、福井県の定点あたり患者数が多くなっています。

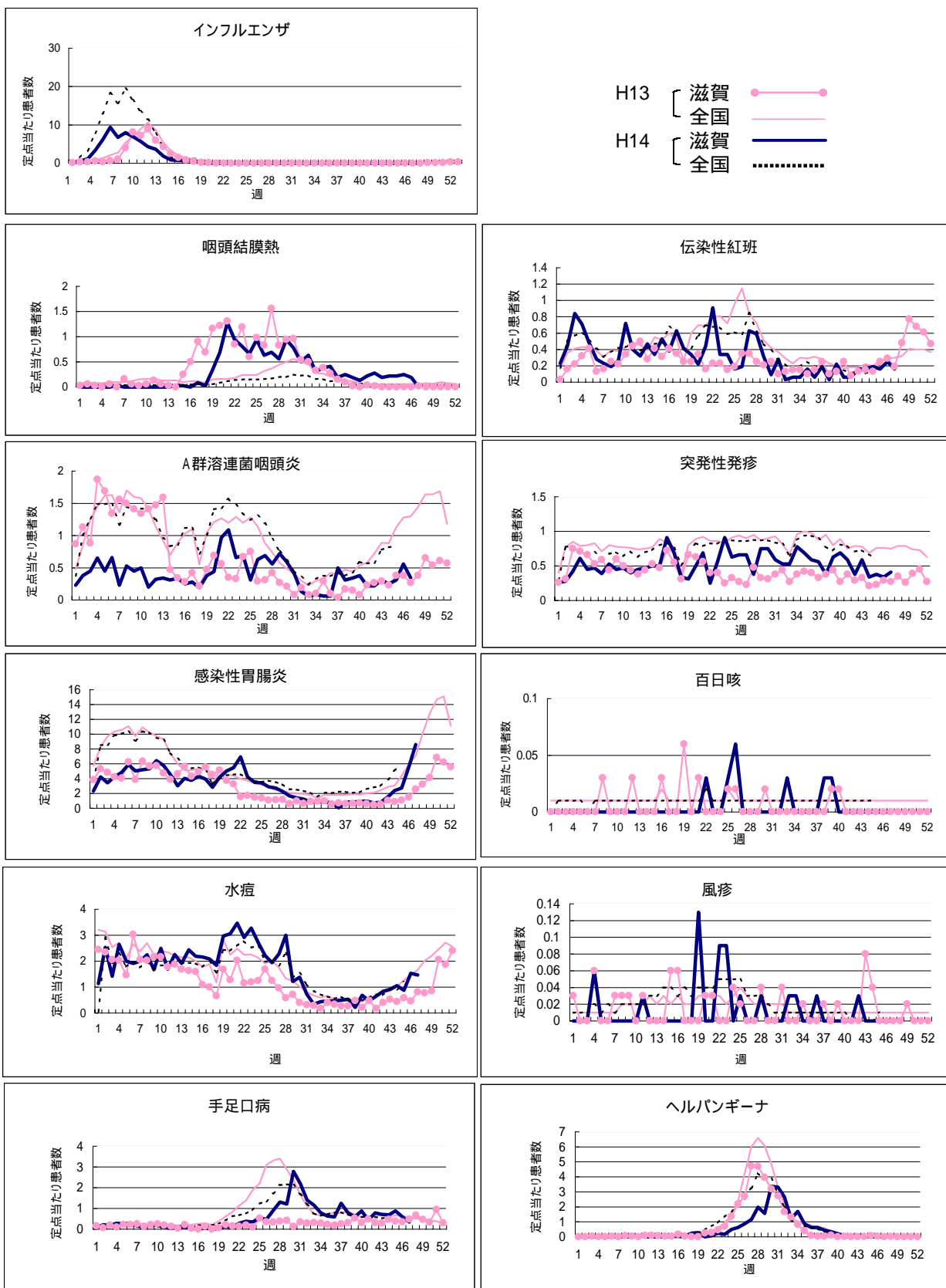
感染性胃腸炎の全国の発生状況は下記のグラフとおります。

(iDWR2002年第4巻第45号より)

全国の感染性胃腸炎発生状況 <H14.43～45週>



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第47週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第47週)

H13 〔 滋賀 ●●●●●
全国 ○○○○○○

H14 〔 滋賀 ————
全国 - - - - -

